

# 民児連 はこだて

函館市民生児童委員連合会広報委員会

## 令和元年度 函館市民生委員・児童委員大会 10年以上の勤続者に感謝状贈呈



感謝状の贈呈式では20年勤続25名、10年勤続14名の方々が受賞され、受賞者を代表して第16方面民児協の林原則子さんから、さまざまな課題を抱える人に寄り添い、子ども・高齢者・障がい者らが安心して暮らしていくよう地域福祉の向上に情熱を傾けていきますと謝辞がありました。

式典終了後の講演で、函館市経済部商業振興課 木村主査より中心市街地活性化の取組状況について、函館駅前周辺等の説明がありました。  
(広報委員 高田 光義)

第55回函館市民生委員・児童委員大会が5月17日(金)午後1時30分から函館市芸術ホールにおいて350名参加により開催しました。

はじめにこの1年間の物故者に黙祷を捧げ、民生委員児童委員信条を朗読しました。工藤市長は公務で来られず、片岡副市長が民生児童委員は行政と住民のパイプ役であり、地域共生社会の実現には民生委員の活動が必要不可欠と挨拶されました。

# 平成31年度\*

# 定期総会

平成31年度函館市民生児童委員連合会総会が、令和元年5月21日(火)、函館市芸術ホールにおいて、理事55名、代議員100名、計155名の出席のもと開催されました。

司会進行は数又民児連副会長、仮議長の古屋民児連副会長から総福社課長の挨拶がありました。

総会議長には、第23民児協の早瀬登喜男代議員、議事録署名人には、同じ民児協の中山美智子代議員、大村多恵子代議員が選出され、令和元年の総会が開会されました。



(広報委員 中村 啓子)

3号特別会計収支決算報告まで一括審議されました。議案第4号は、滝口監事より監査報告がありました。

船橋民児連会長から、議案第5号平成31年度事業計画案について、事業方針並びに重点推進項目の提案がありました。続いて事務局より第6号一般会計収支予算案、第7号特別会計収支予算案の説明があり、一括審議の末、全会一致で承認され、総会は終了となりました。

開会挨拶の後、胆振東部地震後の道民児連の対応報告、震度6強と6弱に遭った厚真町、安平町、むかわ町の民児協会長から当時の状況説明と、お見舞いへのお礼の言葉がありました。



基調講演  
川雅広 氏  
ない社会へ  
取り残される  
くる? 誰も

SDGsの上手な向き合い方」を題して、道民児連アンテナの編集と中堅教室講師の長谷川雅広氏のお話を聞きました。

SDGsのキヤッチフレーズ「誰一人取り残さない」は民生委員活動に通じると話し、具体例として昨年道内他都市視察研修で訪れた登別の「きずな計画」を紹介しました。

講演後は恒例のグループテーブ



(広報委員 佐藤やよ子)

## 令和元年度 全道民児協会長・副会長研究協議会



ル討議に入  
り、翌日  
(5日)全体  
会で発表を行  
い、本田

道民児連会長から、大変さばかりでなく楽しいことも伝えて後継者選びをお願いしますと、まとめる言葉がありました。

続いての講演は、「大切にしたい

自分の身体」2度の子宮がんを経験して」と題して、女優、タレントとして活躍中の原千晶氏の体験談を聞きました。

「當時を思い出し涙ながらに話す姿に、私たちももらい泣きをするくらい気持ちが伝わるお話をしました。

SDGsのキヤッチフレーズ「誰一人取り残さない」は民生委員活動に通じると話し、具体例として昨年道内他都市視察研修で訪れた登別の「きずな計画」を紹介しました。

## 事務局長就任挨拶



新事務局長

仲村公志

平成31年4月に事務局長に就任し、5月には新しい年号「令和」の時代となり、新しい職場で働く私にとっても節目の年となりました。

最近特に、全国各地で相次いで児童虐待による死亡事件が報道されていますが、函館市では、そのような大きな事件が起きていない状況にあり、これも一重に、民生児童委員、主任児童委員、皆様の日頃の熱心な活動の成果であると思つております。さて、函館市では今年度、地域で



前事務局長

佐藤洋一

## 事務局長退任挨拶

平成27年4月事務局長に就任してから4年が経過、本年3月末で退職しました。この間、民児連役員をはじめ民児協の会長・副会長および各委員の皆様の温かいご支援、ご協力に支えられ、大変お世話になりました。振り返れば、一斉改選の作業に追われたり、全国・全道・渡島管内で民生委員制度創設100周年記念事業が開催されるなど、とても貴重な経験もすることができました。

本当にありがとうございました。

## テーマ「ケースワーカーの役割と民生委員の関わり方についてⅡ」

第1ブロック部会研修会

6月21日(金)午後6時30分より、

サン・リフレ函館において87名が

参加し開催されました。

講師は、昨年に引き続き函館市

福祉事務所生活支援第1課長高橋光博氏に講演をして頂きました。

高橋氏は、生活保護行政に携わり19年目のベテランの方です。

始めに貧困とはなにかについて、それを救済するための生活保護

制度の目的＝憲法25条に規定される「生存権」

国民は健康で文化的な生活を営む権利を有する

法律が生活保護法であること。

「最低限度の生活保障」「自立の助長」を目的として、生活・

一方、地域では少子高齢化が進行する中、児童虐待や認知症、孤独死などが増加傾向にあり、民生委員を取り巻く状況が多様化しています。くれぐれもお身体には十分留意され、支援を必要とする市民の架け橋となつて、日々の活動を続けてほしいと願っております。

私は、これから一市民の立場で、地域力向上の要となる民生委員活動

を陰ながら見守つて行きたいと考えております。

民児連及び民児協の益々のご発展と各委員のご健勝をご祈念申し上げ、退任にあたつてのあいさつといたしました。

本当にありがとうございました。

（第1ブロック部会長 貝森とも子）

種類にわたる支援を行つてることを説明いただきました。

あらかじめ何点かの質問に対しても簡潔な回答を資料にまとめてあります。

自立支援－就業援助のため「携帯電話」の取得を勧めていることや、貧困の連鎖を断つために教育扶助が多様化していることなど例をあげて話されました。

函館市は全国的にみても生活保護率が高く貧困層が多い街ですが、見方を変えると福祉に気をくばる住民に優しい街であるとの街であるとの思いをあらたにして、ケースワーカーと連携を強め地域福祉の向上に努めようと感じさせた研修会となりました。



## テーマ「最近の虐待事例と民生児童委員のかかわり方について」



(第2ブロック副部会長 岩山 勝則)

7月9日(火) 午後1時30分より函館競輪場テレシアターに於いて15名が参加し、第2・3ブロック部会合同研修会を開催しました。

函館市子ども未来部次世代育成課要保護児童等支援担当主査 坂上ゆかり氏を講師にお迎えして「最近の虐待事例と民生委員のかかわり方」について詳しく説明していただきました。

### ① 「児童虐待とは」

子どもを守るべき保護者（親や親に代わる養育者）が、子どもの心や身体を傷つけ、健やかな成長や人格の形成に重大な影響を与える行為で、「身体的虐待」、「心理的虐待」、「性的虐待」、「養育の怠慢・拒否（ネグレクト）」があります。

### ② 「児童虐待の対応」

函館市では児童虐待の相談件数が年々増加傾向にあり、子どもどりの時間が長い実母の虐待が多く、どこの家でも起こる可能性があり、一人で抱え込まず相談するなどしてほしい。

また、これは「虐待かな？」と思つたら、何もしないではなく、迷つた時が相談のタイミングです。

### ③ 「要対協

#### (個別ケース検討会議)

虐待を受けている子どもを支援し早期発見や適切な保護をするための地域ネットワークで、子どもが安全・安心のために何ができるかを考え、情報共有し見守りをします。

### ④ 「児童虐待対策」

育児の孤立化や不安を解消できるような子育て支援、虐待防止の意識啓発が必要で、関係機関が連携して早期発見・早期対応そして再発防止支援が肝要です。

以上の4項目について説明がありました。

また、会場から次世代育成課4名・児相6名では人員が少ないので増員すべきとの意見も出ました。

民生児童委員として、虐待の疑いのある時は、子どもなんでも相談110番(321-3192)へ通告・相談をしてください。



(広報委員 稲村 耕三)

## テーマ「より良き人生 悔いなく自分らしく」



6月11日(火)

函館競輪場  
テレシアター

一般社団法人終活マイライフ  
代表理事 榎木泰子氏

4・5ブロック  
部会合同研修会で「より

良き人生 悔

いなく自分らしくなぜ終活は  
必要なのか？」と題して講演会  
を行い、152名が参加しました。

リタイヤ後の生活資金は夫婦2  
人で4~5千万円必要！

銀行が土地家屋の資金を評価し  
て生活資金に充てる方法「リバ  
スマーケージ」の利用についてや、  
「きょういく」「きょうよう」「きよ  
うかん」の3K

また、「墓石のみとり」や介護  
業界のこと、様々な悩みや情報交  
換ができる「居酒屋マイライフ」  
を実践している話など、終了時間  
いっぱいまで得難いお話を満載で  
しました。

また、「墓石のみとり」や介護業界のこと、様々な悩みや情報交換ができる「居酒屋マイライフ」を実践している話など、終了時間いっぱいまで得難いお話を満載でしました。



(広報委員 稲村 耕三)

## テーマ 「元気な地域のつくり方にについて」



令和元年5月  
31日(金)午後1時30分より恵山コミュニティセンターにおいて、戸井・恵山・榎法華・南茅部地区から31名が参加し、「元気な地域のつくり方」をテーマに、函館市地域交流まちづくりセンター長の丸藤競氏を講師にお招きして、第6ブロック部会の研修会を開催いたしました。

研修会の冒頭では、函館市の今後の人団予測において、特に、働く世代の人口減と75歳以上の人団増加などが地域課題であると説明されました。



この地域の人口減少により、地域との接点が減り認知症のリスクが高まるため、その対策として、ボランティ

ア活動などの社会参加が介護予防に繋がり、また、地域のみんなが助け合い支え合う生活支援等を行うことによつて、自分も地域も元気にするとの貴重なアドバイスをいただきました。

参加者の皆さんには、今後の地域での民生委員活動に大変参考になるお話を熱心に聞き入っていました。

(第6ブロック部会長 遠藤 克司)



6月25日(火)18時より函館短期大学3階講義室で家庭児童福祉部会研修会が開催され、114名が参加しました。

講師は、3年に渡り函館短期大学の藤井教授にお願いし、「子どもたちの叫びⅢ」ということで、「虐待・ネグレクト・ストレス」など3年間のまとめとも言える内容となりました。

子どもたちが親から虐待を受け傷つき、亡くなる例が後を断ちません。

今回は、親がゲームに夢中にな

り、幼児が死亡するという事例や、子どもたちの「ネット依存」など現代病とも思われる問題が、提起されました。

虐待(暴力)

## テーマ 「子どもたちの叫びⅢ」

### 家庭児童福祉部会研修会

「虐待・ネグレクト・面前DV・ストレス・不寛容社会の中で」

講師 函館短期大学教授 藤井壽夫氏



「こうした子どもたちのケアを

するためには、民生委員・児相・学校の先生方など大勢の方々の協力が必要になります」と、先生の体験と共に話していただきました。

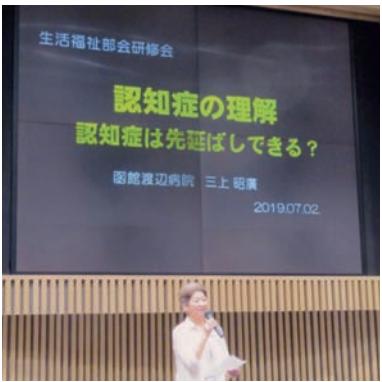
子どもたちの声を聞き取り、どう対処するのか、大きな課題です。

参加者は、身近な問題ということもあり、共感を持って真剣に耳を傾けておりました。

(家庭児童福祉部会副部会長 林原則子)

## テーマ 「認知症について学ぶ」

講師 社会医療法人函館博栄会理事長 三上昭廣氏



7月2日(火) 午後1時30分から函館競輪場テレシアターにおいて開催され、135名が参加しました。長寿を寿ぐ社会が大前提としたうえで、例えばアルツハイマー型とは、海馬の力が弱まり記憶力や注意力の低下が見られる状態です。そういう弱点を納得してもらい、接する際の心得として、棘のある声や顔は自尊心を傷つけ状態を悪化させます。

また、血管を健全に保つよう高血圧・糖尿病に用心し、血圧測定は自宅での朝イチ測定の習慣をつけて欲しいとのアドバイスでした。

最後に、高齢者の車の運転については、注意力の低下が事故に直結するそうです。専門医に診てもらうのを拒む人には、主治医からの説得が効果できめんとのことです。

それはそれは充実した研修会でした。

(生活福祉部会長 佐藤不二子)



## テーマ 「障がい者との共生」

～～～～～～～～～～～～～～

令和元年7月17日(水) 午後1時30分から函館競輪場テレシアターに於いて、障がい者福祉部会研修会が開催され、129名が参加しました。

研修会の講師は、クレドホテル函館支配人今井英輝氏をお招きして、障がい者の雇用について講演していました。

事業の概要、社会福祉法人函館恵愛会が運営する就労継続支援A型事業所で、一般企業への就労が困難な障がい者を雇用訓練する宿泊施設です。事業所開設の背景としては、一般就労が困難な方々に就労の機会を提供する。函館のホテル増加に伴う人手不足を補うため、清掃業務や



・身体障がい者 10名  
・知的障がい者 12名  
・精神障がい者 30名  
・難病の方 1名

合計53名で、定員は65名です。  
職員は12名で就労者と一緒に、午前中はバスルームの清掃とベッドメイク、午後の仕事は、日ごとに異なりますが、客室の清掃、おしごり作業「同一法人の事業所である松陰



ベッドメイキング、ホテルなどホテル増加に伴う人手不足を補うため、清掃業務や

ホーリング、ダブル、ツイン

要としては、  
ホーリング、ダブル、ツイン等全42室  
就労者は  
（第8民児協副会長 瀧川けい子）

## テーマ 「介護保険制度について」

7月24日(水)、午後1時30分から函館競輪場テレシアターにおいて、研修会が開催され146名が参加しました。

「介護保険制度について」と題して講師に市役所保健福祉部介護保険課の西田育子主査と佐藤信一主事より、介護保険制度、介護保険料、介護認定、介護サービスについての説明がありました。

函館市が主体で運営する介護保険制度は、社会全体で支えあう仕組みで40歳以上の方が加入者となり保険料を納め、介護や支援が必要となつた時に、自己負担1割でサービスを利用できる制度です。利用には認定申請を行い、医師や認定調査員の調査、介護認定審査会での5段階判定を受け、認定に合ったサービスが受けられます。



今回、改めて介護保険制度についてしっかりと学んだ研修でした。  
(高齢者福祉部会長 木村 英子)

サービス利用には包括支援センター・ケアマネージャー等に相談をしながら進めることが大事です。

多くの方が利用している訪問介護（ヘルパー派遣）は、利用時間内での買物や調理などですが、本人のできることを奪わないような生活支援がベターであると話されました。



## 事務局だより

### 一斉改選に伴う後任者への引継ぎについて

一斉改選に伴い、令和元年11月30日で、100名以上の民生委員児童委員が退任されます。12月からは、総勢710名の方々が委員となって活動することになります。前任者から後任者への引継ぎ及び函館市への返納品は、次のとおりです。

#### ■前任者から後任者へ引き継ぐもの

- ① 2019年度版 民生委員・児童委員活動記録
- ② 世帯調査票・児童票・世帯マップ
- ③ 生活保護・生活福祉資金貸付関係
- ④ 民生委員・児童委員、主任児童委員名簿（平成28年12月1日）
- ⑤ 平成28年度「民生委員児童委員活動のてびき」  
(平成28年11月1日)
- ⑥ 「民生委員児童委員必携第63集」(2019年版)
- ⑦ 共通証明様式（複写式）
- ⑧ 防災ベスト・帽子（蛍光黄色）・非常持出袋（オレンジ色）

#### ■前任者から函館市へ返納するもの

- ① 民生児童委員「身分証明書・ホルダー」  
(全委員対象)
- ② 民生児童委員「バッジ」1個
- ③ 民生児童委員「門票(青色)」1枚



### ～一斉改選スケジュール～

函館市

- |                |                                    |
|----------------|------------------------------------|
| ① R1.9 下旬      | 「国へ民生委員候補者を推薦（進達）」                 |
| ② R1.11 中旬     | 「国から決定通知」                          |
| ③ R1.11.29 (金) | 民生委員児童委員退任者感謝状贈呈 並びに 委嘱状伝達式（芸術ホール） |

民児連

- |               |                                   |
|---------------|-----------------------------------|
| ① R1.11.6 (水) | 連絡会                               |
| ② R1.11 中旬～   | 民児連役員選考委員会                        |
| ③ R1.12.5 (木) | 理事会・連絡会（新役員体制承認・各委員会正副会長及び各部会長選任） |

令和元年度

# 全道児童委員活動研究集会

8月20日～21日  
札幌パークホテル

## 後記 編集

実りの秋を迎えた11月、  
このたび退任される民  
生・児童委員の皆様、

本当に疲れさまでした。



ども未来推進局長永沼郭紀氏の来  
賓挨拶でスタートしました。

最近は家庭や地域での子育て機  
能の低下が指摘され、児童虐待件  
数も増加し、子どもの貧困への対  
応が求められています。

基調講演には「子どもを真ん中  
においた切れ目のない支援」と題

し、日本福祉大学社会福祉学部教  
授野尻紀恵先生から豊富な実戦経  
験を基に、子どもの居場所づくり  
の大切さを拝聴し、さらに、貧困

の概念と対応についても  
学術的根拠に基づきつつ、  
解りやすいお話しを聞く  
ことが出来ました。

その後4つの分散会場  
に分かれて、それぞれ各  
地域での課題や特徴につ  
いて活発な情報交換がな  
されました。

2日目朝からの全体会

では、前日のグループの  
代表者から、まとめの報



日程最後の講演は、アフターケ  
ア相談所「ゆずりは」所長高橋亞  
美先生から「子どもたちの心の声  
をきく」と題して、社会的養護期  
を過ぎ自立生活を強いられる青年  
期の伴走支援の具体的方法をお聞  
きしました。

本研修会を終え、連携・共働・  
ネットワークの重要性を改めて認  
識し、全員無事帰函しました。

(家庭児童福祉部会長 若林 憲章)

道民児連の本田会長は「人の人  
生に関わって自分の人生を豊かに  
するのが民生・児童委員です」と、  
話されました。退任の時には、少  
しども成長している自分を誇りに思  
いたいものです。

広報紙74号の発行となりました。  
改選期のため、全ての部会が例年  
より早く終了し搭載記事満載です。  
原稿依頼を快くお引き受けくだ  
さいました皆様、ありがとうございました。

(広報委員長 佐藤 やよ子)

発行所 函館市民生児童委員連合会  
広報委員会  
〒040-0063 函館市若松町33番6号  
函館市総合福祉センター3階  
TEL (0138) 26-8306  
発行責任者 会長 船橋 優子  
印 刷 (株) 長門出版社  
TEL (0138) 52-2461

8月20日(火)～21日(水)札幌パーク  
ホテルを会場として、全道から4  
00名を越える参加者（函館市か  
ら35名）で、全道児童委員活動研  
究集会が開催されました。

第1日目は、道民児連本田晴子  
会長の挨拶、北海道保健福祉部子